

あぐいの地域資源を見直そう

農工商連携講演会を開催

地域の農畜産物、景観など長い歴史の中で培ってきた貴重な資源を再発見し、地域の魅力として発信する大切さを学びます。

町内の農業者をはじめ、食の生産、流通、販売に関わる事業者、関係団体やボランティアの方など、農業に関することに興味のある方は誰でも参加できます。

■日 時 3月15日(金)午後1時30分～午後3時

※ 受け付けは午後1時から。

■場 所 中央公民館本館3階301号室

■定 員 80人 ※ 定員になり次第締め切ります。

■参加費 無料

■申し込み方法 電話で申し込みください。

■申し込み・問い合わせ先 産業観光課農政係・商工労政係 ☎(48)1111(内1223・1226)

講師は、奥田政行シェフ

山形県鶴岡市で旬の地元食材を使うイタリアンレストラン「アル・ケッチャーノ」のオーナーシェフ。平成30年7月18日にリニューアルオープンした知多半島道路 阿久比・大府パーキングエリアのレストランや土産など有名なシェフ辻口博啓さん、笠原将弘さんと共に監修しました。



<プロフィール>

1969年、山形県鶴岡市で生まれ、鶴岡学園高等学校(現鶴岡東高等学校)卒業後、東京のイタリアン、フレンチなどで働く。26歳で帰郷し、鶴岡ワシントンホテルに就職。翌年料理長に就任。

1998年、農家レストランJ・Farm穂波街道で2年間シェフを務める。

2000年、旬の地元食材を使った、イタリアンレストラン「アル・ケッチャーノ」を独立開業。その後、山形県庄内総合支庁「食の都庄内」親善大使に任命され、鶴岡市より農業発展奨励賞・市政功労賞を受賞。さらに山形県産業賞、山形新聞平和賞を受賞。

2010年、第1回「辻静雄文化賞」受賞。

2012年、スイスダボス会議 JapanNight2012にて料理総責任監修を務める。

2016年、農林水産省料理人顕彰制度「第1回料理マスターズ(シルバー賞)」受賞。同年、世界野菜料理コンテスト「ベジタリアンチャンス」3位入賞。

2017年、著作「食べ物時鑑」が、料理本のアカデミー賞と称される「グルメン世界料理本大賞2017」において食の遺産部門グランプリを受賞。

阿久比町
マスコットキャラクター



阿久比町民憲章

わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓います。

- ◎ホテル飛びかう、豊かな自然を守ります。
- ◎歴史と伝統を守り、教養を高めます。
- ◎スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくります。
- ◎オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくります。
- ◎ボランティア活動に、すすんで参加します。

■発行/阿久比町(〒470-2292 愛知県知多郡阿久比町 大字卯坂字殿越50 ☎0569(48)1111)

編集/総務部政策協働課

■阿久比町ホームページ <http://www.town.agui.lg.jp/>
資源を大切に!この用紙は再生紙を使用しています。



人口と世帯



世帯数	10,645 (-2)	12月中の異動	
人 □	28,761人(+7)	出生 27	転入 62
男	14,268人(-4)	死亡 17	転出 65
女	14,493人(+11)		

()は前月との増減数 平成31年1月1日現在



目の不自由な方が広報あぐいを利用できるよう声の広報ボランティア「あいうえお」がCDに音訳録音しています。録音したCDを利用希望者へ無料で送付しています。利用希望者は、下記までご連絡ください。

■問い合わせ先 町社会福祉協議会・ボランティアセンター ☎(48)1111(内1523)